

JA松任青年部

YOUTH SITE



【春の恒例行事（ポン菓子作り）】

（御手洗地区青年部）

3月3日（土）、地元のはまなす保育園で行われたひな祭りに参加してきました。この日のために、御手洗青年部恒例のポン菓子づくりを2月25日（土）に行い、ひな祭りにちなんで、赤、黄、緑、白の4色を作り、園児たちに配れるように袋詰めをしました。

当日のひな祭りには、チョコキン魚と一緒に参加し、園児たち一人ひとりにポン菓子を配りました。園児たちは、チョコキン魚に興味津々で、動くたびに反応していました。チョコキン魚への質問では、「年齢は?」、「泳げるの?」等々、想定外の内容に一同驚かされました。お別れの際には、チョコキン魚に触りたい園児らに囲まれ、楽しい時間を過ごすことができました。

今年の御手洗地区は、ポン菓子作りをはじめ、盟友が参加しやすい青年部活動を目指して、頑張っていますかと思えます。



【宮保青年部、今年も餅つきに奮闘】

（宮保地区青年部）

3月5日（日）、2017年度初めての青年部活動として、「宮保文化展」に盟友15名が参加し、餅つきを行いました。「宮保文化展」は、宮保公民館が主体となり、前日の3月4日（土）から2日間にわたり開催され、毎年多数の宮保地区住民が参加しています。



この2日間は公民館の体育館は宮保地区住民の政策の発表の場でもあり、たくさんの方々の企画で来場者もとても喜んでいました。

また、2階では、マッサージの無料体験も行っており、住民の方々には日々の疲れをとって頂く最高の癒しの空間となりました。

そして、大ホールでは青年会がうどんを担当し、我々宮保青年部は餅つきを担当しました。

昔ながらの臼と杵を使っての慣れない餅つきのため、婦人部の方々からご指導いただきながら、餅つきを行いました。

今年も手返しの人手を青年部で行い、ベテランの方のアドバイスを頂きながら、楽しく汗をかきながら餅をつきました。

威勢のよい音とともに、「よいしょー」と掛け声も重なり、熱気にあふれた文化展となりました。

毎年多くの人達がまだかまだかと大行列をつくりませんが、多くの盟友の参加もあり、皆で楽しくおいしい餅をつく事が出来ました。



本年度も中央支部青年部の「ボーリング大会」を3月12日(日)に御経塚グラウンドボウルにて、盟友とその家族約25名の参加のもと開催しました。例年、青年部と、その家族との親睦を深めることや、家族サービスも兼ね積極的に参加していただいています。

盟友も家族

の前でかつこいいところを見せたいがために開始から相手を意識した本気のプレーが見えました。

ボーリング終了後は、さらに親睦を深めるべく懇親会を開催し、順位発表では豪華景品が貰えたこともあり、おおいに盛り上がりました。

今後も青年部行事参加への理解を深めるべく、家族含めての行事を企画していきます。



中央支部青年部

【中央支部ボーリング大会】

つきあがったお餅は、宮保婦人部の方々によって素早く、あんこやきなこに包まれ、住民の方々には振る舞われました。これからも地域の行事に積極的に参加し地域を盛り上げ、また、その中で新盟友を獲得し、更なる地域貢献をしていき、地域になくてはならない青年部活動を行っていきます。

【林中青年部、酒蔵見学へ】

林中地区青年部

3月25日(土)、2017年度初めての青年部活動として、地酒の認識を深めたいという盟友の想いから、車多酒造で酒蔵見学会を開催する事となりました。



白山市坊丸町にある「株式会社車多酒造」は、創業194年で、清酒などの製造・販売を行っており、主に『天狗舞』などの銘柄を醸造しています。他の日本酒と比べると、とても深みのある力強い味わいとなっているのが特徴です。

当日は天狗舞が出来上がるまでの工程を一から丁寧に説明していただき、車多酒造だからこぞできる製造方法や、それによって出せる味わいを学ぶ事ができました。

見学後には試飲をさせてもらう事もでき、製造工程を知った上で飲む地酒は、不思議といつにも増して美味しく感じました。

今回、車多酒造さんには本当に貴重な体験をさせてもらうことができ、短い時間ではありましたがとても充実した日となりました。

時期的にお酒を実際に絞っているところを見学する事はできませんでしたが、また機会があれば見学させてもらいたいと思います。

今後も林中青年部は、地域の多くの方々と交流を深め、色々な知識や技術を学び、地域に貢献していけるよう努めていきたいと思えます。

